

ハッシュタグ
「# あちこちのすずさん」 キャンペーン

“戦争の記憶”を10～30代に届けるため、
さまざまな番組が放送とデジタルで連動。
また他のメディアとも連携し、パワーアップ!

映画『この世界の片隅に』の
片瀝須直監督がバックアップ



「みつけてくれて ありがとう」
身近にいる“すずさん”をあなたにみつけてほしい、
というメッセージを込めています。

恋にオシャレ、忘れられない食べ物…戦時中でも毎日を懸命に暮らしていた、映画『この世界の片隅に』（2016年制作/監督 片瀝須直/原作 こうの史代）の主人公・すずさんのような人たちを探して、#（ハッシュタグ）でつなげていこうという「#あちこちのすずさん」キャンペーン。今年も、より多くの10～30代の若者たちに届けるため、8/13（木）放送の特番を始めとして、「らじらー!」（ラジオ第1）、子育て世代に人気の「あさイチ」（総合テレビ）など、様々な番組が連動して放送やデジタルで展開します。

▼8/13（木）特集番組“#あちこちのすずさん 若者が語る戦争”（仮）

10～30代の若者が、祖父母や家族に“食べ物”“オシャレ”“恋の話”などの戦争中の思い出を聞いてSNS投稿する「#あちこちのすずさん」。キャンペーンに賛同して投稿された3000を超えるエピソードのうちいくつかを、特集でアニメにして伝えます。出演者は昨年に引き続き、**片瀝須直さん（映画監督）、八乙女光さん・伊野尾慧さん（Hey! Say! JUMP）、千原ジュニアさん**です。司会は近江友里恵アナウンサーです。戦後75年を迎え、戦争体験者がますます減る中、その体験を若い人に伝えていく番組です。

【放送予定】8月13日（木）22:00～23:15 <総合>



片瀝須直（映画監督）



八乙女光（Hey! Say! JUMP）



伊野尾慧（Hey! Say! JUMP）



千原ジュニア



近江友里恵アナウンサー

■片瀝須直監督のコメント

今年は戦後75年。

あと25年で100年。

「戦争のこと教えて」といわれて答える「おじいさん・おばあさん」は自分たちの番なんだなあ。そのとき、どんなことを語り残せるのでしょうか、ぼくたちは。

■千原ジュニアさんのコメント

我々日本人が知っておかないといけない話があり、

“#あちこちのすずさん”で紹介するお話はその最たるものです。

本当にそんな暮らしや日常があったということを目の当たりにして、

一生懸命生きていかなければと、自分自身も考えさせられる内容ですので、

皆さまにも是非見て頂ければと思います。

▼ “戦争の中の日常を伝える” で地方新聞・ネットメディアと連携

「戦争の中の日常を伝えたい」と考えている、またはすでに特集や活動をしている各地の新聞やネットメディアとも連携して日常のエピソードをより広い世代から集め、伝えます。**#あちこちのすすさん**でつながり、“戦争の記憶”が次世代につながっていくきっかけになるよう輪を広げます。

【連携するメディア】

沖縄タイムス、SmartNews、Twitter Japan、Yahoo! ニュース ほか（あいうえお順・ABC 順）

<投稿募集サイト>あさイチ <https://forms.nhk.or.jp/q/2KVIUC45>
らじらー! https://www.nhk.or.jp/radirer/saturday/sat_20_suzusan.html
<番組公式サイト>特設サイト <https://www.nhk.or.jp/special/suzusan/>
みんなでプラス <https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0005/>

または #あちこちのすすさん をつけて Twitter や Instagram で投稿